

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス川崎諏訪		
○保護者評価実施期間	2025年11月21日		～ 2025年12月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年11月21日		～ 2025年12月9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別課題	通所支援計画書をもとに個別課題を設定。施設内に掲示することで児童に意識をもって取り組めるようにしています。また毎月末に検討と更新を行っています	個別課題に取り組めるよう個別療育の時間を設けています
2	外出プログラム	電車に乗ってお出かけや小動物園といった外出企画を小グループに分けて実施しています	外出先は児童の希望や支援計画をもとに計画しています
3	避難訓練	3、6、9、12月の年4回。安全計画をもとに避難訓練を実施しています	施設内で自衛消防隊の役割を決め、その役割に基づいて訓練を実施しています

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	社会交流	ハロウィンでは近くのお店や町会長のところへ行きましたが、年1回ではなかなか交流とは言えない	年1回だけでなく社会交流の場を設けたいと思います。ご近所の方へのご挨拶から始めていきます。
2	おもちゃの種類が少ない	おもちゃの種類が少ないことで児童の遊びが固定化してしまっている	送迎時の会話や面談等で児童の好きな物のヒヤリングを行い、興味の幅を増やせるようなおもちゃを検討する
3	施設の広さ	児童がプレイルームに全員集まると活動が制限されてしまうことが稀にある	状況に応じて別室を使用したり、庭の開放や散歩などをすることで、充実した活動を可能にしています。